

結果の概要

～移動者数の状況～

移動者数

都道府県間移動者数は12年連続減少

平成19年の1年間における日本人の市区町村間の移動者数（市区町村間で住所を移し，転入の届出を行った者の数）は549万8941人で，前年に比べ6万5405人（1.2％）の減少と，16年以降4年連続の減少となっている。

移動者数を都道府県間移動者数と都道府県内移動者数に分けてみると，都道府県間移動者数は257万9538人で，前年に比べ1万4567人（0.6％）の減少と，平成8年以降12年連続の減少となっている。

都道府県内移動者数は291万9403人で，前年に比べ5万838人（1.7％）の減少と，平成16年以降4年連続の減少となっている。

（図1，表1，表2）

表1 移動者数，都道府県間移動者数及び都道府県内移動者数（平成18年，平成19年）

区分	移動者数				都道府県間移動者数				都道府県内移動者数			
	平成19年	平成18年	対前年増減		平成19年	平成18年	対前年増減		平成19年	平成18年	対前年増減	
			実数	率（％）			実数	率（％）			実数	率（％）
総数	5,498,941	5,564,346	-65,405	-1.2	2,579,538	2,594,105	-14,567	-0.6	2,919,403	2,970,241	-50,838	-1.7
男	2,957,941	2,992,942	-35,001	-1.2	1,455,974	1,466,475	-10,501	-0.7	1,501,967	1,526,467	-24,500	-1.6
女	2,541,000	2,571,404	-30,404	-1.2	1,123,564	1,127,630	-4,066	-0.4	1,417,436	1,443,774	-26,338	-1.8

図1 移動者数の推移（昭和29年～平成19年）

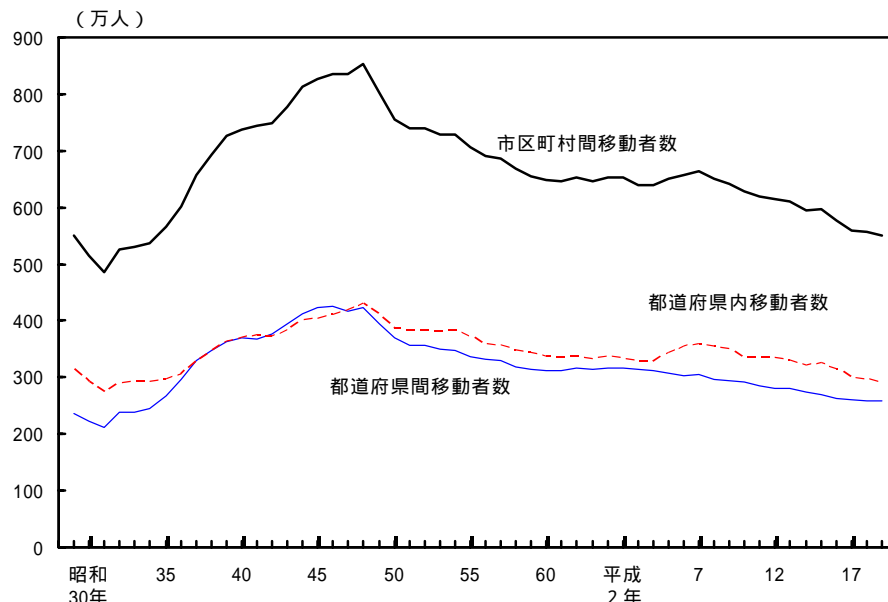


表2 移動者数の推移（昭和29年～平成19年）

年	移動者数 1) (人)			移動者の性比 2)		
	総数	都道府県間	都道府県内	総数	都道府県間	都道府県内
昭和 29年 1954	5,498,318	2,352,814	3,145,504
30 1955	5,140,569	2,227,052	2,913,517
31 1956	4,859,625	2,121,781	2,737,844
32 1957	5,268,248	2,380,316	2,887,932
33 1958	5,294,291	2,380,626	2,913,665	3)108.8	3)120.3	3)100.1
34 1959	5,357,658	2,442,633	2,915,025	107.9	118.9	99.6
35 1960	5,652,659	2,679,719	2,972,940	112.2	125.8	101.3
36 1961	6,012,494	2,952,389	3,060,105	115.5	131.2	102.3
37 1962	6,580,189	3,302,749	3,277,440	116.7	132.3	103.0
38 1963	6,936,831	3,472,747	3,464,084	115.4	129.6	102.9
39 1964	7,256,781	3,634,372	3,622,409	115.7	129.1	103.7
40 1965	7,380,637	3,692,233	3,688,404	115.5	128.7	103.8
41 1966	7,431,660	3,683,698	3,747,962	113.7	125.8	103.0
42 1967	7,478,988	3,761,267	3,717,721	114.4	126.6	103.3
43 1968	7,775,456	3,937,414	3,838,042	115.0	126.9	104.1
44 1969	8,125,600	4,115,576	4,010,024	114.1	126.1	103.1
45 1970	8,272,511	4,235,008	4,037,503	114.2	126.6	102.7
46 1971	8,359,711	4,256,605	4,103,106	113.3	126.0	101.6
47 1972	8,349,840	4,156,854	4,192,986	111.9	123.5	101.5
48 1973	8,538,820	4,234,338	4,304,482	112.8	125.1	101.9
49 1974	8,026,879	3,932,387	4,094,492	111.9	124.1	101.5
50 1975	7,543,506	3,697,721	3,845,785	111.4	123.3	101.1
51 1976	7,391,627	3,565,121	3,826,506	110.0	120.9	100.7
52 1977	7,395,319	3,567,559	3,827,760	110.8	122.7	100.8
53 1978	7,291,505	3,487,439	3,804,066	111.3	123.7	101.1
54 1979	7,295,465	3,469,432	3,826,033	111.3	124.1	101.0
55 1980	7,067,308	3,356,377	3,710,931	112.1	125.7	101.2
56 1981	6,901,752	3,318,200	3,583,552	113.2	128.1	101.1
57 1982	6,852,395	3,288,182	3,564,213	114.0	129.8	101.2
58 1983	6,674,373	3,196,126	3,478,247	113.8	129.9	101.0
59 1984	6,558,917	3,136,773	3,422,144	114.7	131.9	101.0
60 1985	6,482,108	3,117,160	3,364,948	116.1	134.6	101.5
61 1986	6,467,999	3,128,856	3,339,143	117.8	136.9	102.5
62 1987	6,536,868	3,171,170	3,365,698	118.6	137.1	103.6
63 1988	6,464,930	3,136,902	3,328,028	119.0	138.1	103.6
平成 元年 1989	6,517,930	3,158,749	3,359,181	120.1	139.9	104.2
2 1990	6,518,785	3,168,335	3,350,450	120.7	140.8	104.5
3 1991	6,402,883	3,131,194	3,271,689	121.3	141.5	104.8
4 1992	6,387,992	3,107,998	3,279,994	119.7	140.0	103.5
5 1993	6,502,831	3,079,080	3,423,751	117.3	136.7	102.4
6 1994	6,561,214	3,022,279	3,538,935	115.7	134.9	101.6
7 1995	6,632,096	3,049,567	3,582,529	115.4	134.8	101.2
8 1996	6,514,555	2,961,476	3,553,079	114.9	134.2	101.1
9 1997	6,424,690	2,936,261	3,488,429	115.3	134.6	101.4
10 1998	6,277,512	2,927,032	3,350,480	115.8	134.9	101.4
11 1999	6,186,490	2,845,046	3,341,444	114.9	132.7	101.7
12 2000	6,146,670	2,813,464	3,333,206	113.9	130.5	101.7
13 2001	6,110,826	2,810,000	3,300,826	113.8	130.0	101.7
14 2002	5,952,581	2,739,405	3,213,176	114.3	130.1	102.4
15 2003	5,961,576	2,706,049	3,255,527	114.0	129.1	102.8
16 2004	5,771,921	2,636,625	3,135,296	114.6	129.7	103.3
17 2005	5,601,560	2,601,648	2,999,912	115.6	130.0	104.4
18 2006	5,564,346	2,594,105	2,970,241	116.4	130.0	105.7
19 2007	5,498,941	2,579,538	2,919,403	116.4	129.6	106.0

注 1) 昭和29年から47年までは、沖縄県の移動者数を含んでいない。

2) 移動者の性比は、女性100人に対する男性の数である。

3) 昭和33年の性比は、3月～12月の結果である。

都道府県別の転出入の状況

転入者，転出者ともに多い東京都

都道府県別に転入者数をみると，東京都への転入者が44万3349人と最も多く，次いで神奈川県(24万2080人)が20万人台，埼玉県，千葉県，大阪府，愛知県，福岡県及び兵庫県(6府県)が10万人台となっている。これら8都府県への転入者数の合計は152万7521人となり，転入者数の59.2%を占めている。

都道府県別に転出者数をみると，東京都からの転出者が34万8849人と最も多く，次いで神奈川県(20万9606人)が20万人台，大阪府，埼玉県，千葉県，愛知県，福岡県及び兵庫県の6府県が10万人台となっている。これら8都府県からの転出者数の合計は136万365人となり，転出者数の52.7%を占めている。

(表4)

転入超過は7都県

都道府県別に転入超過数をみると，東京都が9万4500人と最も多く，次いで神奈川県(3万2474人)，愛知県(2万520人)，千葉県(1万9632人)など7都県で転入超過となっている。前年と比べると，神奈川県，千葉県，東京都，埼玉県，三重県及び滋賀県の6都県が増加し，愛知県が減少している。なかでも東京都は，全道府県から転入超過となっており，特に大阪府(8346人)，北海道(6983人)，福岡県(5648人)からの転入超過が多い。

一方，転出超過数をみると，北海道が2万267人と最も多く，次いで青森県(1万274人)，長崎県(1万64人)などとなっており，40道府県で転出超過となっている。前年と比べると，北海道，沖縄県，京都府など28道府県が増加し，大阪府，栃木県，岡山県など10府県が減少している。兵庫県及び福岡県は，前年の転入超過から転出超過に転じている。

(表3，表4，参考表)

表3 都道府県別転入超過数(降順)

(平成18年，平成19年)

		(人)	
		平成19年	平成18年
1	東京都	94,500	90,079
2	神奈川県	32,474	21,848
3	愛知県	20,520	20,999
4	千葉県	19,632	12,398
5	埼玉県	8,544	7,708
6	滋賀県	3,030	3,122
7	三重県	762	2,891
8	栃木県	-118	610
9	大分県	-845	98
10	兵庫県	-1,437	-591
11	岡山県	-1,740	-1,185
12	静岡県	-1,779	-1,309
13	香川県	-1,808	-1,343
14	富山県	-1,820	-1,457
15	福岡県	-2,125	-1,891
16	石川県	-2,153	-2,004
17	沖縄県	-2,196	-2,064
18	茨城県	-2,446	-2,132
19	鳥取県	-2,465	-2,157
20	山梨県	-2,507	-2,215
21	福井県	-2,552	-2,428
22	佐賀県	-2,734	-2,456
23	群馬県	-2,866	-2,596
24	徳島県	-2,920	-2,625
25	島根県	-2,934	-2,743
26	広島県	-3,671	-2,790
27	岐阜県	-3,728	-2,978
28	山口県	-4,229	-3,491
29	京都府	-4,337	-3,678
30	愛媛県	-4,459	-3,735
31	高知県	-4,542	-3,963
32	和歌山県	-4,731	-4,005
33	宮崎県	-4,744	-4,194
34	長野県	-4,752	-4,272
35	奈良県	-4,920	-4,508
36	大阪府	-4,952	-4,674
37	熊本県	-5,135	-4,682
38	山形県	-5,195	-4,961
39	宮城県	-5,394	-5,814
40	新潟県	-6,783	-5,873
41	秋田県	-6,806	-6,353
42	岩手県	-7,010	-6,427
43	鹿児島県	-7,075	-6,923
44	福島県	-8,949	-7,785
45	長崎県	-10,064	-9,465
46	青森県	-10,274	-9,600
47	北海道	-20,267	-18,386

注) - は転出超過数

表4 都道府県別転出入者数(平成18年,平成19年)

都道府県	転入者数				転出者数				転入超過数 (-は転出超過)		
	平成19年	平成18年	対前年増減		平成19年	平成18年	対前年増減		平成19年	平成18年	対前年増減数
			実数	率(%)			実数	率(%)			
全 国	2,579,538	2,594,105	-14,567	-0.6	2,579,538	2,594,105	-14,567	-0.6	0	0	0
北海道	51,445	52,600	-1,155	-2.2	71,712	70,986	726	1.0	-20,267	-18,386	-1,881
青森県	20,620	21,063	-443	-2.1	30,894	30,528	366	1.2	-10,274	-9,465	-809
岩手県	19,087	19,824	-737	-3.7	26,097	25,697	400	1.6	-7,010	-5,873	-1,137
宮城県	50,193	50,902	-709	-1.4	55,587	55,863	-276	-0.5	-5,394	-4,961	-433
秋田県	13,237	13,725	-488	-3.6	20,043	19,539	504	2.6	-6,806	-5,814	-992
山形県	14,658	15,565	-907	-5.8	19,853	20,239	-386	-1.9	-5,195	-4,674	-521
福島県	27,283	28,296	-1,013	-3.6	36,232	36,081	151	0.4	-8,949	-7,785	-1,164
茨城県	52,849	53,420	-571	-1.1	55,295	55,577	-282	-0.5	-2,446	-2,157	-289
栃木県	36,609	36,333	276	0.8	36,727	37,518	-791	-2.1	-118	-1,185	1,067
群馬県	28,979	29,504	-525	-1.8	31,845	31,960	-115	-0.4	-2,866	-2,456	-410
埼玉県	169,565	169,949	-384	-0.2	161,021	162,241	-1,220	-0.8	8,544	7,708	836
千葉県	167,172	162,526	4,646	2.9	147,540	150,128	-2,588	-1.7	19,632	12,398	7,234
東京都	443,349	437,535	5,814	1.3	348,849	347,456	1,393	0.4	94,500	90,079	4,421
神奈川県	242,080	236,863	5,217	2.2	209,606	215,015	-5,409	-2.5	32,474	21,848	10,626
新潟県	25,653	25,909	-256	-1.0	32,436	32,832	-396	-1.2	-6,783	-6,923	140
富山県	14,041	14,808	-767	-5.2	15,861	16,117	-256	-1.6	-1,820	-1,309	-511
石川県	18,450	18,784	-334	-1.8	20,603	20,999	-396	-1.9	-2,153	-2,215	62
福井県	9,647	10,186	-539	-5.3	12,199	12,190	9	0.1	-2,552	-2,004	-548
山梨県	13,770	14,032	-262	-1.9	16,277	16,460	-183	-1.1	-2,507	-2,428	-79
長野県	29,954	31,311	-1,357	-4.3	34,706	35,274	-568	-1.6	-4,752	-3,963	-789
岐阜県	30,597	30,783	-186	-0.6	34,325	34,518	-193	-0.6	-3,728	-3,735	7
静岡県	61,521	63,226	-1,705	-2.7	63,300	65,290	-1,990	-3.0	-1,779	-2,064	285
愛知県	132,349	132,374	-25	-0.0	111,829	111,375	454	0.4	20,520	20,999	-479
三重県	33,478	33,040	438	1.3	32,716	32,430	286	0.9	762	610	152
滋賀県	30,714	30,650	64	0.2	27,684	27,759	-75	-0.3	3,030	2,891	139
京都府	57,453	59,001	-1,548	-2.6	61,790	61,791	-1	-0.0	-4,337	-2,790	-1,547
大阪府	164,884	166,172	-1,288	-0.8	169,836	172,525	-2,689	-1.6	-4,952	-6,353	1,401
兵庫県	100,403	102,407	-2,004	-2.0	101,840	102,309	-469	-0.5	-1,437	98	-1,535
奈良県	27,263	27,920	-657	-2.4	32,183	32,602	-419	-1.3	-4,920	-4,682	-238
和歌山県	12,716	13,550	-834	-6.2	17,447	17,555	-108	-0.6	-4,731	-4,005	-726
鳥取県	10,160	10,262	-102	-1.0	12,625	12,153	472	3.9	-2,465	-1,891	-574
島根県	11,613	11,691	-78	-0.7	14,547	14,669	-122	-0.8	-2,934	-2,978	44
岡山県	32,164	32,660	-496	-1.5	33,904	35,403	-1,499	-4.2	-1,740	-2,743	1,003
広島県	53,031	55,270	-2,239	-4.1	56,702	57,895	-1,193	-2.1	-3,671	-2,625	-1,046
山口県	26,633	27,090	-457	-1.7	30,862	31,598	-736	-2.3	-4,229	-4,508	279
徳島県	10,761	11,609	-848	-7.3	13,681	13,741	-60	-0.4	-2,920	-2,132	-788
香川県	19,789	20,803	-1,014	-4.9	21,597	22,146	-549	-2.5	-1,808	-1,343	-465
愛媛県	20,357	21,333	-976	-4.6	24,816	25,605	-789	-3.1	-4,459	-4,272	-187
高知県	10,287	10,671	-384	-3.6	14,829	14,162	667	4.7	-4,542	-3,491	-1,051
福岡県	107,719	110,417	-2,698	-2.4	109,844	107,295	2,549	2.4	-2,125	3,122	-5,247
佐賀県	17,442	17,552	-110	-0.6	20,176	20,148	28	0.1	-2,734	-2,596	-138
長崎県	26,029	26,228	-199	-0.8	36,093	35,828	265	0.7	-10,064	-9,600	-464
熊本県	31,196	32,211	-1,015	-3.2	36,331	36,405	-74	-0.2	-5,135	-4,194	-941
大分県	23,492	22,747	745	3.3	24,337	24,204	133	0.5	-845	-1,457	612
宮崎県	21,864	22,912	-1,048	-4.6	26,608	26,590	18	0.1	-4,744	-3,678	-1,066
鹿児島県	31,141	32,051	-910	-2.8	38,216	38,478	-262	-0.7	-7,075	-6,427	-648
沖縄県	25,841	26,340	-499	-1.9	28,037	26,931	1,106	4.1	-2,196	-591	-1,605

3大都市圏（東京圏、名古屋圏及び大阪圏）の転出入の状況

バブル期以来の東京圏への転入超過数

3大都市圏（東京圏、名古屋圏及び大阪圏）における転出入超過数の状況をみると、東京圏は15万5150人、名古屋圏は1万7554人の転入超過、大阪圏は1万5646人の転出超過となっている。3大都市圏全体では15万7058人の転入超過となり、前年に比べ2万878人増加し、平成8年以降12年連続で転入超過となっている。

- 東京圏は、平成6年及び7年を除き一貫して転入超過で推移している。19年の転入超過数は15万5150人と、前年に比べ2万3117人の増加となり、バブル期の昭和62年以来20年ぶりに15万人を超える大幅な転入超過数となっている。東京圏を構成する各都県の平成19年の転出入の状況をみると、東京都は9万4500人、神奈川県は3万2474人、千葉県は1万9632人及び埼玉県は8544人といずれも転入超過となっており、このうち、東京都の転入超過数が東京圏の60.9%を占めている。

東京圏への転入超過数は、北海道が1万4539人と最も多く、次いで大阪府（1万3669人）、福岡県（9600人）、宮城県（8758人）、兵庫県（7968人）、福島県（6292人）、青森県（6280人）、新潟県（5953人）、静岡県（4738人）、愛知県（4640人）などが多くなっている。

東京圏内では、千葉県、埼玉県及び神奈川県から東京都へいずれも転入超過となっている。

- 名古屋圏は、昭和49年まで転入超過で推移した後、50年から59年までは転出超過で推移し、60年以降は、平成8年と12年から14年までを除き転入超過となっている。19年の転入超過数は1万7554人と、前年に比べ320人減少しているものの、17年以降3年連続で1万5千人を超える転入超過数となっている。

- 大阪圏は、昭和48年まで転入超過で推移した後、49年以降は一貫して転出超過が続いている。平成19年の転出超過数は1万5646人と、前年に比べ1919人増加している。

（図2、表5、参考図、参考表）

図2 3大都市圏の転入超過数の推移（昭和29年～平成19年）

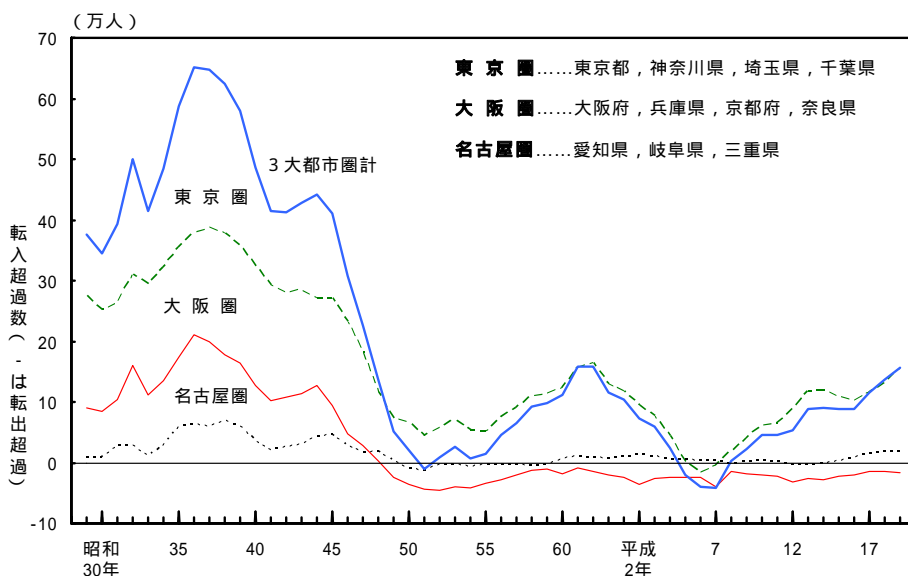
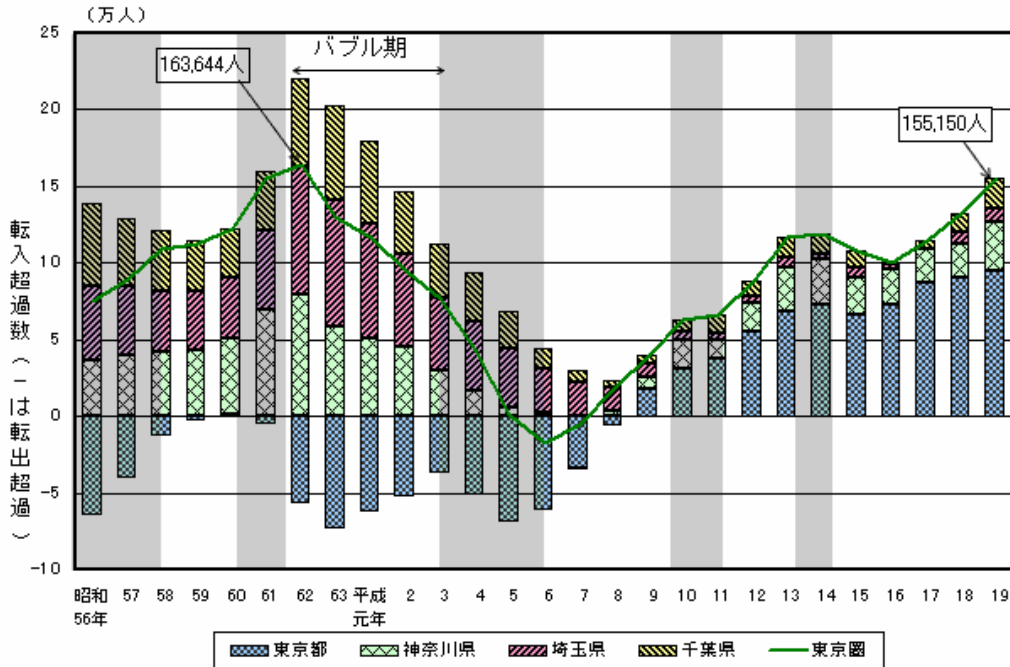


表5 3大都市圏別転出入状況（平成10年～19年）

区分	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年
東京圏										
転入者数	548,347	532,343	537,318	553,633	546,389	532,582	518,913	521,623	529,287	540,015
転出者数	485,934	466,660	449,323	436,800	427,014	424,641	418,051	406,935	397,254	384,865
転入超過数	62,413	65,683	87,995	116,833	119,375	107,941	100,862	114,688	132,033	155,150
名古屋圏										
転入者数	146,506	139,568	136,200	137,630	136,453	136,265	139,033	144,132	148,315	148,443
転出者数	143,059	138,551	138,341	140,226	137,100	133,735	130,839	129,120	130,441	130,889
転入超過数	3,447	1,017	-2,141	-2,596	-647	2,530	8,194	15,012	17,874	17,554
大阪圏										
転入者数	254,815	247,270	238,346	241,097	232,282	231,406	226,201	223,243	221,821	219,421
転出者数	274,729	268,827	269,998	266,718	260,763	254,148	246,978	238,265	235,548	235,067
転入超過数	-19,914	-21,557	-31,652	-25,621	-28,481	-22,742	-20,777	-15,022	-13,727	-15,646
3大都市圏計										
転入者数	949,668	919,181	911,864	932,360	915,124	900,253	884,147	888,998	899,423	907,879
転出者数	903,722	874,038	857,662	843,744	824,877	812,524	795,868	774,320	763,243	750,821
転入超過数	45,946	45,143	54,202	88,616	90,247	87,729	88,279	114,678	136,180	157,058

注) - は転出超過数

(参考図) 東京圏の転入超過数の推移 (昭和56年～平成19年)



注) 網掛け時期は景気後退期

18 大都市の転出入の状況

川崎市，さいたま市など 8 都市で転入超過数が増加

18 大都市（東京都特別区部及び 17 政令指定都市）における転出入の状況をみると，平成 19 年は 14 都市が転入超過となっている。転入超過数は，東京都特別区部が 7 万 7267 人と最も多く，次いで川崎市（1 万 8166 人），横浜市（1 万 936 人）などとなっている。前年と比べると¹⁾，川崎市，さいたま市，大阪市，千葉市，東京都特別区部など 8 都市が増加し，福岡市，神戸市及び札幌市の 3 都市が減少している。

一方，北九州市（2807 人），京都市（2235 人）など 4 都市が転出超過となっており，前年と比べると¹⁾，仙台市，北九州市及び京都市が増加し，静岡市が減少している。

（表 6）

1) 堺市は平成18年4月1日から，新潟市及び浜松市は平成19年4月1日から政令指定都市となったため，前年との比較においては，新潟市，浜松市及び堺市を除く。

表 6 18 大都市別転出入者数（平成 18 年，平成 19 年）

18 大都市	転入者数				転出者数				転入超過数 (-は転出超過)		
	平成19年	平成18年	対前年増減		平成19年	平成18年	対前年増減		平成19年	平成18年	対前年増減数
			実数	率(%)			実数	率(%)			
18 大都市計	1,288,604	1,247,531	5,577	0.5	1,149,552	1,121,785	-2,580	-0.2	139,052	125,746	8,157
札幌市	69,151	71,390	-2,239	-3.1	64,816	65,592	-776	-1.2	4,335	5,798	-1,463
仙台市	47,196	48,363	-1,167	-2.4	48,661	48,876	-215	-0.4	-1,465	-513	-952
さいたま市	53,333	51,679	1,654	3.2	48,992	49,935	-943	-1.9	4,341	1,744	2,597
千葉市	40,757	39,490	1,267	3.2	37,021	36,703	318	0.9	3,736	2,787	949
東京都特別区部	369,429	366,280	3,149	0.9	292,162	289,494	2,668	0.9	77,267	76,786	481
横浜市	134,711	134,447	264	0.2	123,775	123,613	162	0.1	10,936	10,834	102
川崎市	86,606	78,773	7,833	9.9	68,440	69,900	-1,460	-2.1	18,166	8,873	9,293
新潟市	14,000	-	-	-	10,549	-	-	-	3,451	-	-
静岡市	18,082	18,251	-169	-0.9	19,196	19,574	-378	-1.9	-1,114	-1,323	209
浜松市	13,784	-	-	-	11,171	-	-	-	2,613	-	-
名古屋	84,801	84,752	49	0.1	78,623	78,855	-232	-0.3	6,178	5,897	281
京都市	43,308	44,368	-1,060	-2.4	45,543	46,062	-519	-1.1	-2,235	-1,694	-541
大阪市	97,768	97,160	608	0.6	91,141	91,492	-351	-0.4	6,627	5,668	959
堺市	26,589	18,877	-	-	25,881	17,254	-	-	708	1,623	-
神戸市	44,495	46,174	-1,679	-3.6	43,446	43,515	-69	-0.2	1,049	2,659	-1,610
広島市	40,363	41,565	-1,202	-2.9	39,670	41,079	-1,409	-3.4	693	486	207
北九州市	28,007	28,985	-978	-3.4	30,814	31,179	-365	-1.2	-2,807	-2,194	-613
福岡市	76,224	76,977	-753	-1.0	69,651	68,662	989	1.4	6,573	8,315	-1,742

注) 堺市は平成18年4月1日から，新潟市及び浜松市は平成19年4月1日からの数値。

18 大都市計の転入者数及び転出者数の対前年増減は，新潟市，浜松市及び堺市を除いて計算した。